

2022年6月16日

お客様各位

クローバー・アセットマネジメント株式会社  
代表取締役社長 多根 幹雄

「コドモファンド」「浪花おふくろファンド」の基準価額下落について

6月16日の基準価額と騰落率

	基準価額 (円)	前日比 (円)	前日比騰落率	ご参考
コドモファンド	19,729	△192	△0.96%	6/10～6/16 (△6.23%)
浪花おふくろファンド	22,627	△161	△0.71%	6/10～6/16 (△7.53%)

今年に入ってから、米国の金融緩和から金融引き締めへの移行が鮮明になったことにより、株式市場が世界的に不安定な状況になってきました。そうした中、特に、2月末のロシアのウクライナ侵攻以来、原油、食料の流通量の減少でインフレが助長され、米国FRBのインフレ対策としての金利の引き上げにより、株式市場は大きく動かされてきました。

特に、6月2日、FRBのブレイナード副議長から金利引き上げについてタカ派的発言があり、13日には米国の消費者物価指数(CPI)が市場予想を上回ったこともあり、さらに金融引き締め加速の懸念が高まる中、15日には、FRBから0.75% (27年ぶりの上げ幅)の利上げが発表されました。こうした環境の中、NYをはじめ世界の株式市場は、大幅下落となり、ある程度リスク対応をしていた弊社のコドモファンド、浪花おふくろファンドの基準価額も大きく影響を受けました。

今後も、インフレとそれに対処するための利上げの関係でこうした株式市場の下落は起こると思いますが、FRBが、状況に応じて機動的に金融引き締めを加速するのはむしろ、金融正常化に向けての近道と考えています。

そのために、我々が今できることは、適切なキャッシュポジションを維持しながら、十分な下落のタイミングで良い仕込みが出来るよう、じっくりとファンドを選別することだと思っています。この数週間、皆様から追加資金をいただいておりますので、このチャンスを活かしていきたいと思っております。

以上

#### ◆ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者（投資者）の皆様へ帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カウンターリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

#### ◆ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

目論見書のご請求は、クローバー・アセットマネジメント株式会社 業務管理部（下記、お客様専用通話料無料ダイヤル）までご連絡ください。

#### ◆当資料のご利用にあたっての注意事項

当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

■当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

■当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。

■投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

クローバー・アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第 2727 号

一般社団法人 投資信託協会会員

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 3 番 4 号京橋日英ビル 3 階

お客様専用通話料無料ダイヤル：0800-5000-968

**clover**  
asset management